

事業№	事業名	交通指導員連絡協議会助成金				担当部署	部名	市民環境部
		(交通安全対策費)					課名	生活安全課
022							電話	52 - 7966
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 4 部 快適で安心して暮らせるまち					款	総務費
	政策名(章)	第 4 章 安心して暮らせるまちづくり					項	総務管理費
	施策名(節)	第 5 節 交通安全対策の推進					目	交通安全対策費
	実施計画掲載	無		個別計画				
根拠法令・要綱等		富山県交通指導員制度実施要綱、射水市交通指導員設置要綱						

事業目的	対象	交付先	交通指導員連絡協議会						
	意図	交付目的	地域住民に交通安全の指導及び啓発を行うとともに、交通安全意識の高揚を図ることで、交通事故を防止し、明るい射水市の実現を目指す活動を行う						
事業内容	手段	補助金等の交付を受けて実施する主な活動	1 各季の交通安全運動期間中の各種事業 シートベルト着用や飲酒運転根絶などのキャンペーン等 2 交通安全対策にかかる街頭指導、交通安全教室、各種大会の実施						

補助金事業	類型区分	○ 団体運営費補助		事業費補助		施設等整備費補助		政策的補助	
		格差是正補助		利子補給		その他()			
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)						
		定額補助							
		定率補助							
	○ その他								

施設管理運営事業	施設名					管理形態				
						指定管理者名				
	構造・階数					指定管理期間				
	建築年度		改修年度		類似施設状況					
	耐震の有無		延床面積		民間施設状況					
	設備・規模									

施設等整備事業	総事業費		財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	整備内容	平成22年度	平成23年度			平成24年度		

その他	特記事項等							
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--

事業 №	22	事 務 事業名	交通指導員連絡協議会助成金	担当課	生活安全課
---------	----	------------	---------------	-----	-------

指 標 名		単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果 指標	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	交通人身事故件数 (射水市内)	件	482	500	471	106.2	480
	参加行事の開催回数	件	40	45	32	71.1	45

事 業 費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業 コスト	直 接 事 業 費 (補助金等交付額)	100 千円	100 千円	0.0	100 千円
	(補助金等交付件数) ()	(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)
	正規職員人件費相当額	1,173 千円	1,156 千円	▲ 1.4	1,156 千円
	退職手当引当金相当額	170 千円	162 千円	▲ 5.0	162 千円
	事 業 コ ス ト 計	1,443 千円	1,418 千円	▲ 1.8	1,418 千円
財源 内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
	一 般 財 源	1,443 千円	1,418 千円	▲ 1.8	1,418 千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.17 人	0.17 人	0.0	0.17 人
	利用者 1 人 当 たり コ ス ト	-	-		
	うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説 明
妥 当 性	4	富山県警察本部長及び射水市長より委嘱を受け、射水市内の交通安全の指導及び啓発を行い、交通安全意識の高揚を図って、日々、交通事故の防止に努めている。
有 効 性	3	交通指導及び交通安全知識においては経験に裏打ちされたものがあり、受傷事故の防止の観点からも代替ができない。このため、一つの活動が即、交通事故の防止につながることは検証できないものの有効性は非常に高い。
効 率 性	3	交通安全対策事業そのものが、一つ一つの積み重ねの地道な活動であることから、事業の精査は必要であるが、効率性のみでは処理できない要素がある。

評価結果 (1 次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2 次)		
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント		
射水市の交通事故を一件でも減少させることを目的に日々の地道な活動をおこなっており、すべての活動が目の目を見ているものではない。 ただ、各種活動を実効性のあるものにするよう工夫を凝らすよう努力する。					

事業№	事業名	交通安全協会支部助成金				担当部署	部名	市民環境部
		(交通安全対策費)					課名	生活安全課
023							電話	52 - 7966
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 4 部 快適で安心して暮らせるまち					款	総務費
	政策名(章)	第 4 章 安心して暮らせるまちづくり					項	総務管理費
	施策名(節)	第 5 節 交通安全対策の推進					目	交通安全対策費
	実施計画掲載	無		個別計画				
根拠法令・要綱等								

事業目的	対象	交付先	射水交通安全協会
	意図	交付目的	交通道德の向上と交通事故防止活動の推進に努め、地域における交通安全の発展に寄与することを目的とし、関係機関団体等との連携を図り、各種交通安全活動を実施するため
事業内容	手段	補助金等の交付を受けて実施する主な活動	1 交通安全対策事業 ○ 交通安全運動等の推進と街頭活動の実施 ○ 運転者・自転車利用者に対する安全活動 ○ 交通安全用品等の配布・普及・貸出し 2 交通安全啓発・広報事業 ○ 各種交通安全大会・交通安全教室の開催 3 交通安全活動支援事業

補助金事業	類型区分	団体運営費補助	○ 事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助
		格差是正補助	利子補給	その他()	
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)		
		定額補助	射水市内の交通安全協会各支部(27支部)に対しそれぞれ5万円を助成		
		定率補助			
○ その他					

施設管理運営事業	施設名					管理形態	
						指定管理者名	
	構造・階数					指定管理期間	
	建築年度		改修年度		類似施設状況		
	耐震の有無		延床面積		民間施設状況		
	設備・規模						

施設等整備事業	総事業費		財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	整備内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度				

その他	特記事項等	
-----	-------	--

事業 №	23	事 務 事業名	交通安全協会支部助成金	担当課	生活安全課
---------	----	------------	-------------	-----	-------

指 標 名		単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果 指標	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	交通人身事故件数 (射水市内)	人	482	500	471	106.2	480
	各種事業・活動の開催回数	件	123	130	135	103.8	140

事 業 費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業 コスト	直 接 事 業 費 (補助金等交付額)	1,350 千円	1,350 千円	0.0	1,350 千円
	(補助金等交付件数)	(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)
	正規職員人件費相当額	207 千円	204 千円	▲ 1.4	204 千円
	退職手当引当金相当額	30 千円	29 千円	▲ 5.0	29 千円
	事 業 コ ス ト 計	1,587 千円	1,583 千円	▲ 0.3	1,583 千円
財源 内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
	一 般 財 源	1,587 千円	1,583 千円	▲ 0.3	1,583 千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.03 人	0.03 人	0.0	0.03 人
利用者 1 人 当 たり コ ス ト		-	-		
	うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説 明
妥 当 性	4	各種交通安全活動は、各支部の活動により成り立っており、地域住民に対する交通安全啓発や交通安全意識の高揚を図ることで、射水市全体の交通事故のない街づくりの実現に必要である。
有 効 性	3	直接的な目的達成の評価はしにくいものの、交通事故の減少や交通安全意識の向上が図られることで目的の達成と評価できる。ただ、同活動においては継続的なことであり、一過性のものではない。
効 率 性	4	各種交通安全活動は、地道な活動の積み重ねにおいて達成するものであり、効率性ありきでは、目的の達成はできない事業である。

評価結果 (1 次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2 次)		
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント		
今後も引き続き、射水地区交通安全協会を通じて各支部の活動状況の把握に努め、効果的な事業の実施について連携を図っていく。					

事業№	事業名	交通安全母の会助成金				担当部署	部名	市民環境部
		(交通安全対策費)					課名	生活安全課
024							電話	52 - 7966
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 4 部 快適で安心して暮らせるまち					款	総務費
	政策名(章)	第 4 章 安心して暮らせるまちづくり					項	総務管理費
	施策名(節)	第 5 節 交通安全対策の推進					目	交通安全対策費
	実施計画掲載	無		個別計画				
根拠法令・要綱等		射水市交通安全母の会会則						

事業目的	対象	交付先	射水市交通安全母の会
	意図	交付目的	交通事故をなくし、安全で快適な交通社会を築くために、母親の地域・家庭における交通安全の意識の高揚と実践を行うため
事業内容	手段	補助金等の交付を受ける実施する主な活動	1 各季の交通安全運動に伴う各種啓発・広報活動 2 各種交通安全啓発活動 ○ 高齢者ふれあい訪問 ○ 交通安全マスコット作成・贈呈

補助金事業	類型区分	○ 団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助
		格差是正補助	利子補給	その他()	
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)		
		定額補助	射水市交通安全母の会5支部(新湊、小杉、大島、大門、下)の活動費		
		定率補助	・ 高齢者ふれあい訪問及び交通安全マスコット作成にかかる経費		
	○ その他	・ 県母の会への負担金(40,472円)			

施設管理運営事業	施設名				管理形態	
					指定管理者名	
	構造・階数				指定管理期間	
	建築年度	改修年度		類似施設状況		
	耐震の有無	延床面積		民間施設状況		
	設備・規模					

施設等整備事業	総事業費		財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		平成22年度	平成23年度	平成24年度				
	整備内容							

その他	特記事項等	
-----	-------	--

事業 №	24	事 務 事業名	交通安全母の会助成金	担当課	生活安全課
---------	----	------------	------------	-----	-------

指 標 名		単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果 指標	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	交通人身事故者数(射水市内)	件	482	500	417	83.4	480
	各種活動の開催回数	回	29	30	17	56.7	30

事 業 費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業 コスト	直 接 事 業 費 (補助金等交付額)	135 千円	135 千円	0.0	135 千円
	(補助金等交付件数)	(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)
	正規職員人件費相当額	552 千円	544 千円	▲ 1.4	544 千円
	退職手当引当金相当額	80 千円	76 千円	▲ 5.0	76 千円
	事 業 コ ス ト 計	767 千円	755 千円	▲ 1.6	755 千円
財源 内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
	一 般 財 源	767 千円	755 千円	▲ 1.6	755 千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.08 人	0.08 人	0.0	0.08 人
	利用者 1 人 当 たり コ ス ト	-	-		
	うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説 明
妥 当 性	4	交通安全対策において、母親や女性という目線でのきめ細かい各種交通安全活動の展開を期待している事業であり、広く交通安全意識の普及という観点で必要と考える。
有 効 性	3	同団体の活動が、即、射水市内の交通事故件数の減少に反映されることへの検証はできないものの、交通安全対策の重点として、「子どもの交通事故防止」が取り上げられている点を捉え、子どもの身近な存在であることから有効性は期待できる。
効 率 性	3	各種交通安全対策は、地道な活動の積み重ねであり、一つの活動がそのまま成果に表れるというものではない点を捉え、各種事業を一つずつ行っていくことが重要である。

評価結果 (1次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2次)		
評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)			評価委員会のコメント		
現在の体制で実施できる事業を行っているが、更に工夫を凝らした交通安全活動を展開し、射水市の交通安全対策を実効性あるものにする。					